



# 神戸学園都市 ワイズメンズクラブ



THE Y'S MENS CLUB OF GAKUENNTOSHI  
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

2022年10月（通巻340号）

- ・神戸学園都市クラブ会長：杉本隆人：「日々新たなり」 New reforms everyday
- ・国際会長：K. C. Samuel（インド）：  
「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」  
Into the next 100 years with FELLOWSHIP & IMPACT  
スローガン：「自己を超えて、変化を起こそう」 Beyond Self and Be The Change
- ・アジア太平洋地域会長：Shen Chi-Ming（台湾）：  
「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 Elegantly Change with New Era  
スローガン：「今すぐ実行を」 Doing It Right Now
- ・西日本区理事：田上 正（熊本むさし）：  
「原点を知り将来に生かす」 Know the Origin and utilize it in the future!  
副題：「立ち上がれ、ワイズモットーと共に！」
- ・六甲部長：若林茂幸（宝塚）：  
「困難なときにこそ YMCA と共に進もう」 Let' s proceed with YMCA in difficult times

## 10月 第1例会

日時：2022年10月22日（土）～  
場所：西神戸YMCA学園都市

### <プログラム>

- ・西神戸YMCAわいわいまつり支援参加

## 10月誕生者おめでとう！

- ・合田 純二（10月10日）

## 9月の出席状況

第一例会	10名
（ゲスト	21名）
事務例会	10名

[役員] 会長：杉本隆人、直前会長：田辺征一、書記：内田邦彦、会計：中村 剛、連絡主事：櫻井英治  
[委員] 地域奉仕・環境：森本哲男、Yサ・ユース：柴田昌一、交流：田辺征一、辻本邦子、ファンド：  
丹家元陽、野呂隆、EMC：田辺征一、広報・ブリテン：田辺征一、メネット：合田洋子、  
メール委員：杉本隆人

[西日本区役員] JWF 委員：杉本隆人 [IBC]台湾高雄ポートクラブ（2004年1月締結）

[DBC]東京武蔵野多摩クラブ（2011年6月締結） [DBC]岡山クラブ（2018年6月締結）

神戸学園都市クラブ 〒651-2102 神戸市西区学園東町2-1-3 TEL 078-793-7402、FAX 078-793-7470  
第1例会：第3木曜日、事務例会：第1木曜日、

# 会 長 通 信

会長 杉本隆人

今期テーマ「日々新たなり」

めっきり秋も深まりましたが、今回は、万葉集から「日々新たなり」を考えてみたいと思います。

「物皆（ものみな）は、新（あたら）しき良し、  
ただしくも、人は、古（ふ）りにし、宜（よろ）  
しかるべし」（巻十の一八八五）

意識

モノというものは、みんな新しい物がよいとしますが、人は古くなるのがよろしかろう！ 人だけ古いほうがいいのだと！

自分を肯定しているのではないのですが、  
いろんな経験、学びを重ねた者が持つ力は偉大であり価値あるものですが、得てして、年寄り  
は、傲慢となり、頑固なところが出てくるものである。古き者は、もっと「素直」になり、新しい物（携帯電話、タブレット端末、パソコン等々）を取り入れるように努力し、自分のもの  
にしていきましょう！

生きる化石とならず、日々精進したいもので  
すね。

## < 9月例会報告 >

日時：2022年9月15日（木）19:00～20:15

場所：西神戸 YMCA

出席：内田、合田、合田メネット、櫻井、柴田、  
杉本、田辺、丹家、中村、野呂、森本  
ビジター：20名

9月例会は都山流尺八兵庫県支部から4人の  
演奏者をお招きして尺八ライブを楽しみました。  
4人の方は師範、大師範の資格を持つそう  
そうたる面々です。

オープニング曲の「アメージング・グレース」  
から始まり、プログラムは以下の通り、

1. 「郷音（さとね）」水川寿也作曲

2. 「本曲 朝の海」都山流流祖 中尾都山作曲

3. メドレー3曲

「イエスタデイ」

「エーデルワイス」

「また君に恋してる」

4. 「本曲 紅葉」都山流流祖 中尾都山作曲

メドレーでは「知っている曲があれば、  
どうぞ歌ってください」とのこと。当日は歌詞  
つきの立派なプログラム冊子もご準備してい  
ただき、エーデルワイスでは聴衆の多くが歌い  
だし、会が盛り上がりました。プログラムの最  
後、大きな拍手に答えてアンコールは「アルフ  
ァンプラの思い出」。

ポピュラーミュージックは勿論、合奏・二重  
奏・独奏と多彩な演奏がこれまでの尺八という  
古風なイメージとは違うことが印象的でした。  
演奏会后、会場からは多くの質問があり、皆さ  
ん、尺八の新しい演奏に感銘されておられるこ  
とが良くわかりました。

当日は、六甲部部長のクラブ訪問で宝塚クラ  
ブの若林成幸部長と多胡葉子書記にお越しい  
ただきました。

（田辺征一）



演奏者の皆様、左から若槻峻山さん、  
塩谷唯山さん、鹿野萃山さん、吉見克山さん



若林六甲部部長  
「新たな尺八の演奏に  
感激しました。」



「本日は、多彩な演奏をありがとうございました。」

## <10月事務例会報告>

日時：2022年10月6日（木）18:00～19:35

場所：西神戸YMCA

出席：内田、櫻井、柴田、杉本、田辺、丹家、中村、野呂、森本

### 1. 報告事項

#### (1) ワイワイまつり

- ・次回10月12日、実行委員会
- ・決定事項として21日午後値付け作業、22日9時半集合
- ・参加者募集・役割分担

#### (2) 留学生支援活動

2022年10月下旬12時半 対面にて行う

#### (3) リモート六甲部役員会開催

部則改正協議、部会、報告 etc.  
部則改正について反対、輪番制遵守進めることを決定

#### (4) 六甲部部会 11月12日

参加者：柴田、田辺、杉本

### 2. 協議事項

#### (1) ワイワイまつり

- ・抽選券のクラブ割り当分を完売。
- ・前日の値付け作業は、予定としては、午後一番くらいから 合田さんに応援依頼（女性軍、OB、OG）中村、柴田、田辺、杉本
- ・当日役割分担  
（前半9:30～12:30）田辺、野呂、内田  
（午後12:30～15:00）丹家、森本  
全日（柴田、杉本）

#### (2) チャリティーラン

高等学院生徒リアル参加者全員をサポートする。

ウォーキング 1.2 km 参加者を募集する。

#### (3) 12月例会 合同クリスマス会について

は、12月15日に決定、丹羽牧師へ会長より依頼する。礼拝だけか、茶会（祝会）希望  
(4) 多摩武蔵野クラブとの合同例会開催については。来年5月くらいに余島にて開催を検討する。来年40周年になるが中村会長指針通常例会でやる

(5) ジャガイモ ファンドを出来る限り行う  
数量は売れるだけやる。

販売価格 2,800円/10kgs ケース売り

バラなし 期日は来週まで

神戸ポートとの相乗り、集荷条件あり、仕切り価格条件交渉（杉本）

### 3. YMCA 報告

(1) YMCA 同盟の横. 山由利亜さん ウクライナ避難者支援サポート

(2) 10月17日 大和ハウス主催、神戸芸術工科大学、YMCA 協賛で遊び場作りのイベントを行う

### <六甲部ローンボウルズ大会報告>

9月11日にしあわせの村ローンボウルズ場で参加人数8名（体験者家族3人は含まず）サポート役の合田2名で久しぶりにボウルズを楽しみました。初めての人や経験者も和気あいあいでスタート。

ゲームは2人1組みのペアーズ戦で1人3球を交互に投球する。試合前に何回か投球練習したが最初はうまくいかずにボウルはあちこちに。重心が偏芯のためラインを出すのが難しく（ボウルは右から左、左から右に曲がる）、皆さん右往左往。前途多難。不安を感じながらも試合開始。結果は下記の通り。

順位	選手名	成績
1位	中村 剛 山田滋己	2勝1敗、 得失点差=+8
2位	大野 勉 大野智恵	2勝1敗、 得失点差=+0
3位	杉本隆人 田辺征一	1勝2敗、得失点差=-4 総得点=15
4位	森 弘子 森 紘一	1勝2敗、得失点差=-4 総得点=14

森夫妻が4位となっておりますがこれはまともに投げれば面白くないので利き腕を封印し左で投げたため。

1位の中村、山田チームは最終エンドで大逆転。



2位の大野チームに得失点差で勝ちました。

おめでとうございます！

(注) 順位の決め方

①勝ち数

②勝ち数が同じの場合 得点－失点 得失点差の多い方

③ ②も同じの場合は総得点の多い方という順番で決める。



大会参加の皆さん

### ☆ ボウルズ最新情報 ☆

< Japan Open 大会の開催案内 >

10月28～30日に海外4チーム(香港2, シンガポール、フィリピン)を招き Japan Open 大会が「しあわせの村」で開催されます。

興味、時間のある方はぜひお越しください。

観戦無料です。

(合田純二)



左から銀・金・銅の入賞記念メダル

## 聖書の小窓

「招く人々に」

「わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。」

(マルコによる福音書2章17節)

招待状を頂いて出かけていくことがあります。その会に出た時に本当に招かれているのかなと思うことがあります。何のために私は招かれたのだろうか。逆におもてなしに驚き感激することもあります。招くというのはそこに心があって招くものだと言えます。

マザー・テレサの言葉に「訪ねてきた人に、来る前よりもいい気分、幸せな気分になって帰ってもらえるようにしましょう」というのがあります。これは客を招く時の最低限の礼儀でありおもてなしだと思います。マザー・テレサはもう一言付け加えています。「あなた自身が神の優しさを表現する人になりなさい」と。私たちは神の優しさを表現するという視点をもって、招いた人と接することが大切です。招いた人に神が接するようにしなさいと言われるのです。それが神の優しさを表現する人なのでしょう。

聖書に「わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである」とあります。神に招かれているのは救いを待っている人たちです。その人たちに神の優しさを表されました。

ワイズ活動に招く人たちに、神の優しさを表現できるワイズでありたいですね。

西日本区チャプレン 立野 泰博